

学校だより青南



12月号

令和2年11月30日
港区立青南小学校
校長 関 幸治

考えていきたいこと

校長 関 幸治

10月末に行いました体育発表会は、保護者の皆様のご協力で、無事終了することができました。子どもたちの発表中の姿、終わった時の笑顔を見て、全員で取り組むことの大切さ、行事を行うことの必要性を改めて感じました。コロナ禍ではありますが、今後もできることを工夫してやっていきたいと思えます。

さて、12月4日(金)～10日(木)は人権週間です。人権課題には、「女性」「子ども」「高齢者」「障害者」「同和問題」「アイヌの人」「外国人」[HIV感染者・ハンセン病患者等]「犯罪被害者やその家族」「インターネットによる人権侵害」「北朝鮮による拉致問題」「性的思考」「路上生活者」「様々な人権課題」「オリンピック・パラリンピックと人権」があります。どれも解決しなければならない課題であり、私たちが考えていかなければならない問題です。

今、身近な問題として新型コロナウイルスの対応があります。日ごとに報告される新型コロナウイルス感染者が500人を超えた日がありました。子どもたちには、手をしっかり洗うこと、マスクをつけること、人との間隔をとることなど日々指導をしています。教職員も通勤時に人込みを避けるために早く自宅を出てくるなどの対策をとっています。各ご家庭でも様々な工夫をされていることと思います。しかし、いくら注意していても感染してしまう恐れがあるのがこのコロナウイルスの怖いところです。月曜朝会時に子どもたちに以下のような話をしました。

誰もが感染してしまう可能性がある新型コロナウイルスに感染してしまった人は悪い人なのでしょうか。皆さんのために働いてくれるおうちの人や、お医者さん、看護師さん、先生や主事さん、お店の人、荷物を運んでくれる人、ごみを集めて来てくれる人など仕事とはいえ大変な中働いているのです。感染しないように注意していても感染してしまうことがあるのです。もしかすると、私だって、皆さんだって感染してしまうかもしれないのです。皆さんには、感染してしまった人を責めるのではなく、早く治るといいね、治ったらまたみんなと遊ぼうねといった思いやりの気持ち、温かな心をもってもらいたいと思います。「コロナだ」などと言って人をからかったりいじめたりすることはあってはならないことであり、人として許すことはできません。皆さんには、このことをしっかり受け止めてほしいと思っています。

ポスターに書かれているように、「誰か」のことではなく、自分事として考えていきたいと思えます。青南小学校の子どもたちが互いに人権を尊重し合う、望ましい人間関係をつくれるようさらなる努力を続けます。



《12月行事予定》

- 1日(火) 安全指導日
2日(水) B時程 4時間授業
3日(木) B時程 委員会活動
4日(金) 避難訓練
5日(土) わくわくタイム(児童集会)
3時間授業
7日(月) 全校朝会 子どもサミット
9日(水) B時程
校外学習・鍬仙会(6年)
クラブ活動
10日(木) おはなしポケット
掃除なし5時間授業
11日(金) 縦割り班活動
14日(月) 全校朝会
書き初め指導(3・5年)
5時間授業 希望面談①
15日(火) 書き初め指導(4・6年)
5時間授業 希望面談②
16日(水) B時程 希望面談③
17日(木) 希望面談④
18日(金) 5時間授業 希望面談⑤
開校記念集会
19日(土) B時程4時間授業
21日(月) 全校朝会
22日(火) ブラインドサッカー(4年)
23日(水) B時程
24日(木) 給食終 大掃除(5校時)
25日(金) B時程4時間授業
終業式
26日(土) 冬季休業日始

【始業式】

令和3年1月8日(金)B時程4時間授業
8時10分~8時20分登校

12月の生活目標

【学校をきれいにしよう】

生活指導部 鈴木 涼太

2020年の終わりが近付いてきました。この年末に身の回りをきれいにすることで、新年を気持ちよく迎えることができます。

学校では、教室の隅々まできれいにすること、持ち物を計画的に持ち帰ることなどを指導します。ご家庭でも改めて持ち帰る物の点検をしていただき、気持ちよく新年を迎えられるよう、ご協力をお願いいたします。

【防犯ブザーについて】

防犯ブザーの調査を行い、破損・故障していたものに関して新しいものを配布しました。破損や故障の場合は、学校で交換できます。担任にお申し出ください。また、電池が切れている場合もありますので、定期的に点検をしていただくよう、よろしくお願いいたします。

開校記念集会・週間のお知らせ

【なんだか114かん!!】

特別活動部 木下 葵

11月18日(水)は、青南小学校の114回目の開校記念日でした。そのお祝いとして、12月18日(金)は、新しい試みとして、Teamsを使ってオンラインで開校記念集会を行います。12月10日(木)~17日(木)の期間を開校記念週間として位置づけ、各委員会がそれぞれの特徴を活かした発表を行います。

今年の開校記念集会・週間のテーマは、
【伝統つなぎ 夢を追いかけて】

未来へ出発! なんだか114かん

青南小学校!!】

青南小学校の歴史を振り返ることや、次の115周年に向けて、未来につなげていきたいという思いと共に、青南小学校にいる一人一人とつながっているということを感じられる週間・集会にしていきます。

今回は5つのクラブ活動について紹介します。

【体育館運動クラブ】

二階堂 友紀子

体育館運動クラブは6年生16人、5年生6人、4年生6人の計20人で活動しています。

最初のクラブでは、活動内容について考えました。クラブ長を中心に話し合いを進め、積極的に意見を出し合い、ドッジボール、鬼ごっこ、バトミントン、ドッジビー、バスケットボール、バレーボールなど様々な意見がでました。今年度は、ドッジボール、鬼ごっこ、ドッジビー、バスケットボールに決まりました。

前回のロングクラブでは、鬼ごっこをしました。4年生、5年生、6年生が入っているチーム編成を自分たちで考え、グループで作戦を立てながら全力で行いました。4年生、5年生、6年生が入っているチーム編成を自分たちで考え、グループで作戦を立てながら全力で行っていました。その中でも、活動が始まる前には全員でめあてを確認し、終わりには必ずめあての振り返りをしています。6年生がリードしながらみんなで楽しく活動しています。

【ソフトボールクラブ】

小山 佑介

ソフトボールクラブは、6年生5名、5年生3名、4年生10名の計18名で活動しています。

ソフトボールクラブには、経験者も未経験者も入っています。そこで、「誰でも楽しんで活動できる」というテーマに基づいて、自分たちで青南オリジナルルールを作りました。また、未経験者のために練習の時間を設けたり、経験者でも楽しめるように試合を多く計画したりと、全活動計画を自分たちで決めました。校庭での活動は、まだ1回しかできていませんが、終わった後、どの子も「楽しかったー!」と、笑顔で言っていたのが印象的でした。今後、活動していく中で、思うようにいかないことも出てくると思います。しかし、そんな時には、「誰でも楽しんで活動できる」というテーマを思い出しながら、よりよい活動になるように全員で改善していき、充実したクラブ活動にしていきたいと思っています。

【ダンスクラブ】

稲葉 美佐

今年度、新しく発足したダンスクラブは、「学年関係なく、仲良く楽しく笑顔があふれるクラブ」をめあてに、総勢31名で活動しています。

クラブの時間の前半は、学年縦割りのグループを作り、洋楽、J-pop、K-pop の3つのグループに分かれ、後半は、好きなジャンルの曲を、好きなグループで楽しむ時間にして、活動しています。

年度末に、クラブ内で発表することを目指し、練習しています。練習は、自分たちで考え、各々が持ち寄った音楽で踊ったり、YouTube で練習動画を見ながら踊ったり、様々ですが、みんな踊ることが大好きです。



【サッカークラブ】

小林 隼

サッカークラブは、6年生2人、5年生3人、4年生11人の計16人で活動しています。メンバー全員が技術を伸ばし、試合で活躍できるようになることを目標に毎回意欲的に取り組んでいます。

8人ずつの2チームに分かれ、晴天時には第2校庭で試合や練習をしています。11月の活動では、初めて第2校庭を使用しての活動だったため、まずは試合を行いました。今後は、試合の結果を基に、自分たちに必要な練習について話し合い、基礎的・応用的な練習にも取り組んでいく予定です。

雨天時には主に教室や廊下で、体力を高めるためのトレーニングや、作戦会議を行っています。今後は風船サッカー等、室内でも安全に取り組むことのできる運動を行っていかうと考えています。どんな活動も6年生を中心に協力して取り組むことができます。

【ユニホッククラブ】

鈴木 涼太

ユニホッククラブは6年生13人、5年生8人、4年生4人の計25人で主に大屋上で活動しています。ユニホックとは、「ユニバーサルホッケー」の略でプラスチック製のスティックとボールを使用した、安全性を高めたミニホッケーのことです。クラブ活動では、2つのコーンでゴールを作り、コーンの間を通すことができたなら得点が入るというルールで試合を行っています。

4年生から6年生がそれぞれのチームに入るように4チームに分かれ、総当たり戦をしています。総当たり戦の中では6年生を中心に作戦を話し合い、1点でも多く入るように工夫しながら全員が本気でゲームに取り組んでいます。なかなか得点が入らない中でも、一生懸命体を動かし、得点が入ったときはチームのみんなで喜び合い、他学年の友達とも交流を深めています。これからもメンバー全員で協力し合い、クラブ全体の仲が深まるようなクラブを目指していきます。

【算数少人数】

内海 浩子

算数は、2年生以上が少人数習熟度別に学習しています。担任と算数担当教員の4名で、学年の全児童を4グループに分けて行っています。どの学年も習熟度別なので、グループによって人数は違いますが一学級の人数よりも少人数で学習するため、児童一人一人の理解度を確認しながら指導を進めることができます。グループ分けについては、事前にミニテストを行い、児童の希望も取り入れて行っています。グループ分けは、新しい単元毎に行い、各グループの担当教員も変わります。算数の学習を通して、どの児童も自分から考え、みんなで学び合い、算数が好きになることを願い、指導をしています。児童からは、少人数学習について、「自分のペースで学習ができる。」「人数が少ないから、緊張しないで手を挙げるができるし、質問もしやすい。」などの声があります。3学期の学校公開の際には、児童の学習の様子をぜひご覧ください。